

「ビジネス実践力」講座（2022年度）プログラム概要＜社会人向け＞

回	セッション名 (担当者)	概要	出席課題
第1回 ※日時は近日確定	対面 企業向け説明会	企業向け説明会 講義の進み方や諸注意等について説明を行う。 ※履修者確定の都合上、グループ分け発表は第2回目以降となる。	—
第2回 (任意の日時)	自習課題 オンデマンド講座①	講義：「商品の『魅力』を見極めよう」(次回予習) 商品の“価値”意味”としての魅力を発見する方法を学ぶ。各自オンデマンドで動画を視聴し、いわば社会人としてその事業に関わる（その会社で仕事をする）魅力（学生は顧客としてその商品を買う魅力）を考える。	—
	社内 事前準備グループワーク	「事業の魅力を考える」ワークショップ（学生のみ） オンデマンド講座の内容に沿って、自社事業の魅力（価値と意味）を考察する。次回学生とのワークショップで自社事業を説明するためのスライドを制作する。※必要に応じて、当日お持ちになる資料等のご用意もお願いします。	—
第3回 (5/18) 14:10～15:50	社会人・学生合同 グループワーク①	「事業の魅力を考える」ワークショップ（学生・企業合同） [宿題の共有] 冒頭、企業側（社会人）から自社事業の紹介（「魅力」に焦点を当てて）のプレゼンを行う。学生側からも事前に考察してきた事業の魅力について共有を行う。 [討論] これらをベースに、当該企業の事業の魅力をさら	学生とのグループワークについて、進捗状況を簡単にレポートする（LMS）。課題などがあった場合は個別に教員へ相談する。

		に深く検討する。(※教室では教員(佐藤)が質問に対応)	
第4回 (6/1) 14:10~15:50	自習課題 オンデマンド講座②	講義:「問い」と「仮説」で考えるワークショップ 問題解決、提案構築の方法として問い(なぜ)と仮説(なぜならば)の考え方を学ぶ。	—
第5回 (6/15) 14:10~15:50	社会人・学生合同 グループワーク②	「問い」と「仮説」による「提案」創出ワーク 「問い」と「仮説」および、それに基づく「提案」を考えるスキームで、グループ討論を行う。最終成果発表会に向けてスライドを制作していく。 ※グループワークの過程で社会人側にマネジメント上の課題が生じた場合、オンデマンドコンテンツを適宜案内しながら、個別に相談を受ける。	学生とのグループワークについて、進捗状況を簡単にレポートする(LMS)。課題などがあった場合は個別に教員へ相談する。
第6回 (6/29) 14:10~15:50	社会人・学生合同 グループワーク③		
第7回 (7/13) 14:10~15:50	社会人・学生合同 グループワーク④		
第8回 (7/27) 14:10~15:50	社会人・学生合同 最終成果発表会	対面形式の発表大会(学生・企業合同) 企業側担当者をゲストに招き、教授含む審査側から評価・コメントを得る。参加人数規模によって教室を分けて実施する。	—